

# 京極読書新聞 <第111号>

発行日:令和4年 1月27日(木)  
京極町生涯学習センター湧学館

## 令和2年度 読書感想文コンクールより ②

令和2年度京極町読書感想文コンクールで入選した中学生の作品を紹介します。京極の中学生はどんな本を読んでいるのか、またその本のどんなところに注目したのか…。感想文の作品集と本は湧学館で読むことができます。どうぞ手に取ってみてくださいね。



### 生きると死ぬ (書名:君の臍臓をたべたい) 2年 西海 綾香さん

『今があるのは当たり前ではなく、大げさに聞こえるかもしれないが、一番身近にある喜びではないかと思う』闘病中で余命わずかな少女の突然の死。西海さんはこの本を読んで、伝えたいことは後回しにせず、きちんと伝えるべきだと一番に思ったと書いています。それは後で後悔しないため。後回しにしてしまう自分が変わるための第一歩に「感謝」を伝えることをあげています。自分が生きていくと実感できるのは、自分以外の人々がいるからという思いも素敵です。

「君の臍臓をたべたい」 住野よる/著 (双葉社, 2015)



### もう一度宙へ を読んで 2年 入山 夏帆さん

『苦手なこと、ゴールが見えない、そんな壁にぶつかったら、「あきらめる」をいつもより先に延ばして「あきらめない」の思考で生活していきたい』イルカの人工尾びれを製作したノンフィクションですが、入山さんはこの前代未聞の挑戦を続けた人々の姿にとても感動したそうです。心が折れずに続けられたのは製作者だけでなく飼育員の協力があったからこそ。「みずからが迷うな!」という力強い言葉は特に印象に残ったということでした。

「もういちど宙へ～沖縄美ら海水族館 人工尾びれをつけたイルカ フジの物語」 岩貞るみこ/著 (講談社, 2005)



## みんなちがって、それでいい 2年 菊地 紗永さん

『自分の人と違う所も一つの「個性」』主人公と同じ名前、負けず嫌いなど似ている所がたくさんあるという菊地さん。生まれつき右腕のひじから先がない主人公・辻沙絵選手が障害を「個性」として受け入れている姿から、自分も前向きに生きていきたいと書いています。書名でもある「みんなちがって、それでいい」という言葉は、自分だけでなく他の人のことも受け入れられる魔法の言葉のようですね。

「みんなちがって、それでいい～パラ陸上から私が教わったこと」宮崎恵理/著（ポプラ社, 2018）

## ああすれば良かったのにな…(書名:後悔病棟) 2年 駒田 あすみさん

『自分にとっては普通のことでも、相手にとっては重い言葉を言ってしまっていたのかもしれない』末期がんの患者と医者の子のルミ子の会話が一番印象に残った場面だという駒田さん。ほんの些細な一言も受け取る人によって感じ方が違うこと。そして、患者さんが思う後悔も駒田さんが思う後悔も、誰かに対しての後悔ということが共通していたこと。この本を読んで、後悔を少しプラスに考えることができるようになったということでした。

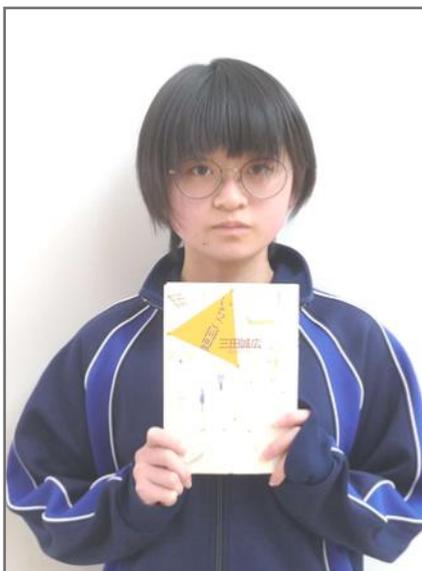
「後悔病棟」垣谷美雨/著（小学館, 2017）



## 自殺と病気(書名:いちご同盟) 2年 岡田 明さん

『「自殺のことを考えるのは贅沢」という意見には納得、そして共感できます』岡田さんは、この本を読んで「死にたい」と口にすることがどれだけ身勝手だったのかを考えさせられたと書いています。また、主人公がピアノを弾く場面と、自分で音楽を聞くとともにその時々で感じ方が違うという経験から『いろいろな感情に出会うことで、経験を重ね、成長していくことが出来るんだな』と感じたようです。

「いちご同盟」三田誠広/著（河出書房新社, 1990）



## 「山吹」をめぐる(4)

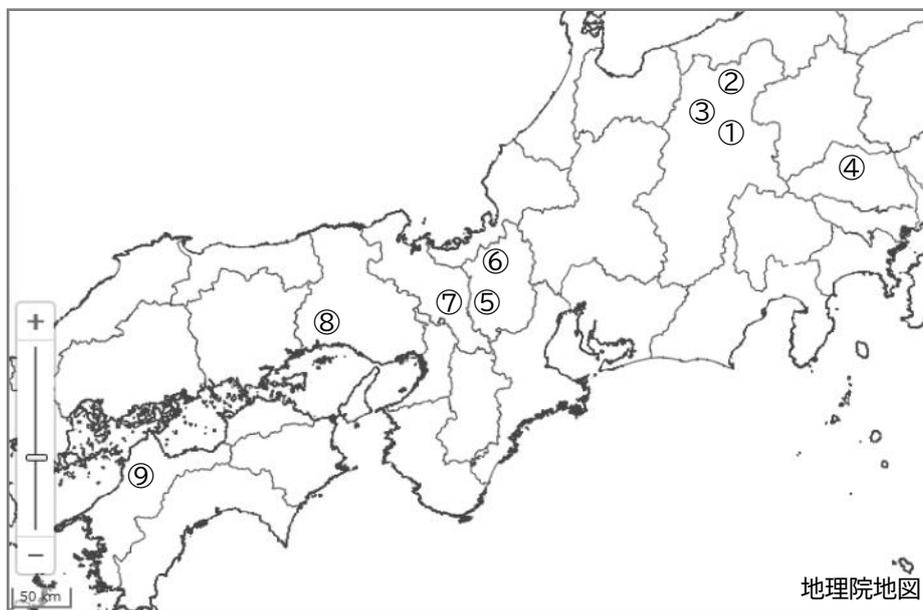
〈『平家物語』を読む会〉 村山 功一

### 各地に残る伝説・伝承が意味するもの

三条通りの道筋に山吹の塚や宝篋印塔(ほうきょういんとう)があることから、ここに山吹所縁(ゆかり)の何かがあったことは確かだろうと思われます。それとは別に滋賀県大津の「義仲寺」境内にも「山吹塚」があります。この塚は、もともと現在の天津駅前にあったものを昭和48年、拡張工事の際に義仲寺境内に移したものです。伝承によると、山吹は義仲の後を追って大津にたどり着きますが、義仲の死を知り自害したと伝えます。その場所が、天津駅付近だった、ということなのです。山吹について、『平家物語大事典』\*1 によりざっと眺めてみると、次のようにかなり広範囲にわたる地域に名を留めさまざまな伝説・伝承を残しています。

- |                 |  |
|-----------------|--|
| (1)長野県上田市塩田平    | …… 義仲挙兵の地とされる。山吹の墓あり。  |
| (2)長野県西筑摩郡日義村   | …… 義仲の本拠地。「山吹山」あり。   |
| (3)長野県東筑摩郡麻積村麻  | …… この地で病のため亡くなり「山吹堂」に祀られた。   |
| (4)埼玉県比企郡嵐山町鎌形  | …… 斑溪寺は、山吹が義仲の子、義高の菩提を弔い建立したと伝えられる。                                      |
| (5)滋賀県大津市       | …… 義仲寺に山吹塚あり。  |
| (6)滋賀県高島市マキノ町海津 | …… 願慶寺には山吹手植えとされる紅梅がある。  |
| (7)京都市左京区若松町    | …… 山吹御前塚・宝篋印塔が建つ。  |
| (8)兵庫県たつの市御津町室津 | …… 山吹が法然上人と出会い、出家し尼となった地。  |
| (9)愛媛県伊予市中山町佐礼谷 | …… 山吹は従者とともに追手から逃れ佐礼谷まで来たが、たどり着いた時にはすでに亡くなっていたと伝える。山吹の墓があり、「山吹」という地名を遣す。 |
- 上記は同事典の説明を要約したもので、ただし(2)は他本による。

一見して気づいたことと思いますが、山吹が亡くなったとされる場所がたくさんあります。これはあり得ないことですが、伝説・伝承の世界ではよく見られるパターンでもあるのです。〈伝説とはそういうもの〉と、割り切っておきましょう。



それにしても、山吹伝説は長野県から愛媛県というかなり広範囲に分布していますが、実際に山吹が(実在したと仮定して)これらの地を巡り歩いたのでしょうか。これについて興味深い説がありますので、次号で紹介します。

【注】\*1 「平家物語大事典」大津雄一・他・編(東京書籍, 2010)

みなさん、お気づきでしたか？！

## 2021年『一文字』の資料展示

湧学館では、AVブースの横で月替わりの資料展示を行っています。季節やイベントに合わせたテーマを中心に、ガーデニング、オリンピック、怪談、写真、異常気象、など様々なテーマで本を紹介していますが、2021年は少し雰囲気を変えて『一文字』を大テーマに、毎月それぞれの『一文字』に関連づけられる本を各職員で選んで展示しました。

例えば、2月の「金」。『きん』と読めば、鉱物に関する本や金メダル・オリンピックに関する本。『かね』と読めば、お金や節約に関する本。『ゴールド』なら、湧学館でも人気のゴールデンカムイシリーズ。児童書では、おつかいに行く絵本や金太郎の絵本もありました。

湧学館の本は、主に「日本十進分類法」で分けて書架に並んでいます。この分類で並べると、似た内容の本が近くに並ぶため本が探しやすく、また1冊見つけるとその近くにある本と読み比べることもできるようになっています。その代わり、お金(通貨)の本は337、鉱物の本は459、節約(家計)の本は591…と「金」つながりでも違う棚に並んでしまうのです。

資料展示ではテーマに沿った本をいろんな角度、つまりいろんな書架から集めます。普段覗かないような書架の本にも出会えるように選んでいますので、毎月チェックしてみてくださいね！

1月 …「和」  
2月 …「金」  
3月 …「防」  
4月 …「〇」  
5月 …「隠」  
6月 …「音」  
7月 …「北」  
8月 …「夢」  
9月 …「旅」  
10月 …「愛」  
11月 …「幻」  
12月 …「志」



### 発行

京極町生涯学習センター湧学館  
〒044-0101 京極町字京極158番地1  
TEL 0136-42-2700(代表)  
FAX 0136-42-2032  
Mail yugakukan@town-kyogoku.jp



ホームページもご覧ください  
<http://lib-kyogoku.jp>

